

上野原遺跡 再 探訪

発掘当時の上野原遺跡をふり返って

～発掘調査担当者の1人として～

鹿児島県立埋蔵文化財センター
調査第一課第一係 森田 郁朗

私が初めて発掘調査に携わったのは、平成6年度からで、照葉樹の森として整備されている上野原遺跡第3工区の調査でした。その当時の調査で、対で埋納された完形の壺形土器や土偶などの発見があり、縄文時代早期の祭祀の場ではないかと、多くの考古学関係者や一般の見学者が来跡していました。

遺跡に感動しながら、最初に描いた図面は集石（石蒸し料理施設）でした。また、集石を薬品で固めて、実物をそのまま取り上げる（縄文の森展示館に展示してある集石）作業や、深さ約3mの縄文時代の落とし穴に入って真っ黒になりながら遺構を掘るなど、様々な調査を必死でこなしていくのがやっとでした。初めて遺跡で触れた土器や石器が、その後重要文化財に指定されるとは…！

発掘作業は自然との闘いでもありました。雨の中でもびしょ濡れになり、炎天下も遮光ネットを張り、熱中症に気をつけながら、黙々と作業が続きました。冬には霧島おろしが容赦なく吹き付け、砂ぼこりや風向きによっては桜島の降灰をあびながらの作業でした。時には、野ウサギやキジが遺跡見学に訪れる楽しいハプニングもありました。

また、現在、落葉広葉樹の森として整備されている上野原遺跡第4工区の調査では、縄文時代早期の土器や石器をはじめ、堅穴住居跡や道跡、連穴土坑等が発見され、それらを約9,500年前の火山灰がバックしていることが分かりました。次々に発見される遺物や遺構の調査に自分達の仕事がついて行かず、作業員さんが一日の作業を終えて帰宅された後、暗くなるまで図面を描き続けました。現場事務所に戻ると、明日の作業の進め方などを遅くまで議論する毎日でした。

調査が進むにつれ、上野原遺跡は「日本で最古・最大級の縄文時代の集落跡」として注目され、発掘現場は一気に慌た

だしくなり、発掘調査指導委員会が開かれたり、各大学の先生方や多くの専門家が来跡しました。年が明けるとマスコミ関係の取材も多くなり、現場だけの問題ではなくなりました。

当時の知事は、上野原遺跡を「天からの贈り物」と評され、現地を保存し、整備・活用することになりました。この報に、発掘現場では、遺跡が保存されることの喜びを作業員さんと分かち合いました。発表の翌日には、遺跡の説明や仮設の展示館で出土遺物やパネルで紹介した現地公開が始まり、8月には見学者が10万人を突破し、上野原遺跡の名前は全国を駆けめぐりました。今思い出すと、毎日のように新たな出来事が押し寄せてくるような日々でした。

また、子ども達を対象にした「上野原縄文体験隊」がスタート！子ども達によりリアルな体験をしてもらうために、連穴土坑や集石で料理を作ったり、土器や縄文服作りを行いました。縄文時代の人々の豊かな知恵にびっくりする子ども達に、自分たちのやってきたことが、子ども達をはじめ多くの人々に広がっていく喜びを感じることができました。

これからも、「天からの贈り物」である上野原縄文の森を、縄文時代の原風景を体感し、ふれあい、学び、親しむ場として活用してほしいと思います。



上野原遺跡の発掘調査風景

レストランフォレスタ TEL/FAX 0995-46-3600



当店「レストランフォレスタ」では、霧島の食材を中心に和食・洋食・中華と、様々なお料理をそろえております。季節限定のお料理やご当地縄文ビッグハンバーガーなど大人気です。
最近では、受験生の為にカツサンドで応援！！是非一度 黒豚勝サンド食べて勝利祈願して下さいね。フォレスタは受験生を応援しております。
また、グループホームや老人ホームの方々にも大人気な介護食のご紹介です！普通食は食べられない。キザミ食がいいなあ～、ご飯はおかゆが・・・なんて思っている方々！！ホームヘルパー取得スタッフや介護経験あるスタッフが在中しておりますのでお気軽にご相談下さいませ。
各種、ご宴会・パーティ・イベントなど団体ご予約の皆様にはお弁当・松花堂などご予算に応じて承ります。
お土産・地域特産コーナーの売店も多数ありますので是非一度お立ち寄りくださいませ。

H23. 4～9月の上野原縄文の森イベント情報

第30回企画展 「不思議な出土品」
第31回企画展 「新発見！かごしまの遺跡2011～県立埋蔵文化財センター発掘速報展～」

	日	曜日	申込	行 事 名	備 考
4月	16～	土～		第30回企画展「不思議な出土品」(～7月10日(日)まで)	
	23	土	＊	縄文の森ウォーキング&グルメを楽しもう	参加料:500円
5月	3～5	火～木		第8回縄文の森春まつり 10:00～15:00	無料(※一部体験メニューは有料)
	7～19	土～		ミニ企画展 第1回「～見る・聞く・触る ジオの日～ 地層が語る鹿児島島の遺跡」	無料
	14	土	＊	考古学講座 第1回「南九州の古墳時代」	大人向け、100円
	28	土		第30回企画展講演会	大人向け、無料
6月	18	土	＊	一日縄文人体験「草木染め工房&ジャム作り」	小学生以上、無料
7月	2	土	＊	考古学講座 第2回「古代の南九州」	大人向け、100円
	16～	土		第31回企画展「新発見!かごしまの遺跡2011」(～11月27日(日)まで)	
	16	土		第31回企画展講演会	大人向け、無料
	23	土	＊	縄文の森不思議探検 第1回「灯火に集まる虫を調べよう」	小・中学生、無料
	26	火	＊	鹿児島島の遺跡に学ぶ 第1回「かごしまの大昔」(場所:かごしま県民交流センター)	小・中学生、100円
8月	30～31	土～日	＊	夏休み縄文キャンプ村 第1回	小学生以上(家族単位) 2,000円/1人
	2	火		縄文の森 ミュージアム・コンサート(第32回 霧島国際音楽祭)	無料
	4	木	＊	縄文の森不思議探検 第2回「大昔のくらしのふしぎ」	小・中学生、無料
	6	土	＊	一日縄文人体験「縄文土偶VS埴輪を楽しく作ろう」	小学生以上(粘土代別途必要)
	9～11	火～木	＊	先生のための考古学講座	教職員向け
	20～21	土～日	＊	夏休み縄文キャンプ村 第2回	小学生以上(家族単位) 2,000円/1人
9月	27	土		第31回企画展講演会	大人向け、無料
	3	土	＊	考古学講座 第3回「窯跡から見てきた鹿児島島の焼き物」	大人向け、100円
	9～30	金～		あなたがとらえた森の情景 ～春・夏編～ (写真募集期間 4/16～8/31)	無料
	10	土		縄文村の十五夜まつり・ミニコンサート	無料(※団子づくり等は有料で要事前申込)

- 詳細につきましては、上野原縄文の森までお問い合わせください。
- 「＊」がついているイベントにつきましては、事前申込が必要です。

【開園時間】 午前9時～午後5時
(展示館入館は午後4時30分まで)

【休 園 日】 毎週月曜日(休日に当たるときは、その翌日)
(4/29～5/5及び8/13～15は無休)
12/30～1/1(年末年始)

【利用料金】 (団体は20名以上) ※展示館内の展示室・シアターのみ有料
◇個人 小・中学生 150円 高・大学生 210円 大人 300円
◇団体 小・中学生 120円 高・大学生 160円 大人 240円
(県内の学校が教育課程等に基づき学習活動の一環として利用するとき等は減免措置有り)

縄文の森へのご案内

九州縦貫自動車道 → 溝辺IC → 車で約40分 → 上野原縄文の森

加治木IC → 東九州自動車道 → 国分IC → 車で約15分 → 上野原縄文の森

鹿児島空港 → 車で約40分 → 上野原縄文の森

バスで約25分 → 上野原縄文の森

JR鹿児島中央駅 → JR国分駅 → 車で約20分 → 上野原縄文の森

日暮本線で約40～45分 → 上野原縄文の森

鹿児島県立埋蔵文化財センター 上野原縄文の森

〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話(0995)48-5701 FAX(0995)48-5704

URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail:uenohara@jomon-no-mori.jp

上野原縄文の森



UENOHARA
JOMON NO MORI



だよい!

2011.3
Vol.20



新緑の季節を待つ復元集落

- 2ページ 企画展をふり返って
- 3ページ 縄文の森で四季を感じてみよう ほか
- 4ページ 1～3月までのイベント等のようす
- 5ページ 上野原遺跡 再探訪 ②
- 6ページ 4～9月までのイベント情報



企画展をふり返って

第28回企画展

新発見!かごしまの遺跡2010 ～県立埋蔵文化財センター発掘速報展～

「いちばん新しい かごしまの昔」

県立埋蔵文化財センターが平成21年度に発掘調査、報告書作成を行った中から14遺跡をとりあげ成果を紹介しました。

開催期間：平成22年7月17日
～11月28日



特に注目だったのが、県内初出土2点。



どうか
「銅戈」（下鶴遺跡）
弥生時代中期の青銅器です。
お墓と考えられる穴の中から
出土しました。
（所在地：伊佐市大下殿）



りゅうしゅすいちゅう
「龍首水注」（中郡遺跡群）
中世、中国から輸入された高価
な磁器で、龍の頭をかたどった水
差し口の部分です。遺跡は島津
家初代の館跡の伝承が残るところ
です。（所在地：出水市野田町）

第29回企画展

古代アクセサリーの魅力

平成21年度に九州国立博物館において開催された『古代九州の国宝』展にも出品され、話題を集めた上野原遺跡の耳飾りなど、鹿児島県内の遺跡からの出土品を中心に、佐賀県二塚山遺跡のガラス製管玉や、魏志倭人伝(きしわじんでん)に登場する「末蘆国(まつろこく)」の王墓といわれる桜馬場遺跡の銅釧(どうくしろ)なども展示した第29回企画展「古代アクセサリーの魅力」。

現代に生きる私たちも、ファッションとして身につけたいような可愛らしいものも多く、来館者の方々にとても、親しみがあつたようです。



第29回企画展「古代アクセサリーの魅力」
展示室内の様子

開催期間：平成22年12月4日
～平成23年3月21日

次回、企画展のご紹介

第30回企画展

4月16日(土)から7月10日(日)まで

不思議な出土品

遺跡から発掘された出土品には、使用目的や使用方法のわからない、不思議なものがあります。それらの出土品を一堂に展示します。

古代人が何のために、またどのように使ったのか想像してみましょう。

企画展講演会:5月28日(土)13:30～15:00
上野原縄文の森展示館
多目的ルーム

これはいったい何に使ったんだろう？



古代人のハ・モニカ？
それともハンバーガー？
みんなで考えてみよう！

縄文の森で四季を感じてみよう

上野原縄文の森四季のオススメスポット



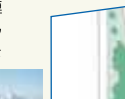
古代池

古代のハスといわれる
オオハスを昨年5月
に植えました。
初夏から夏にかけて
可愛い花が見られるよ。



展望の丘

桜島・錦江湾や霧島連
山を一望できるスポ
ット。冬は冠雪した山
がよく見えます。



体験学習館周辺

火おこし・アクセサリー作り
など縄文体験の出来る体験学
習館の周辺は落葉樹に囲まれ
ており、一年を通して緑が豊
かです。また、小さな花があ
ちらこちらに見
られます。
木陰にひっそり
と咲く花を探し
てみてくださいね。



落葉樹の森

約7500年前を代表するクヌギ・
シイカシ類などを植栽しています。

落葉広葉樹の森

約9000年前を代表するクスノキ・
コナラなどを植栽しています。

展示館

上野原から出土したものをはじめ
とした出土品が展示してある展示館。
実は屋上展望所があるんです。ここ
は職員オススメのビュースポット！
竪穴住居を上から見てみよう。



上野原縄文の森には9,500年前の森（落葉広葉樹の森）と
7,500年前の森（照葉樹の森）が再現してあって季節の
移り変わりがよくわかるんだ。一年を通して感じてみよう。



上野原縄文の森に寄せて

ことわざ「温故知新（古きを専ね新しきを知る）」という言葉がある。平成の年、上野原遺跡の現地説明会開催の新聞記事を見て参加をした。古い時代のものに興味・関心を持つ私の性格である。当日は多くの見学者、車ナンバーからみて県外者も多数みられた。住居跡の説明について数ヶ所に分散し、専門の先生より詳しくお話を聞いた。皆、真剣に聞き入った。標高約250mの台地で生きるためには楽又は苦があっただろうと自分ながら想像した。数日で説明が終了。参加者から意見が出た。主旨は、ボランティアとして今後見学者にガイドとして協力したいということだった。数名が賛同し、園側に申し入れ、園からも了解を得た。数回にわたり堅穴住居・連穴土坑等の基礎的な講習をいただきスタートとなった。

数年経過し、次第に体力、家庭事情等でメンバーも減り、現在残っている2名内の1名が私である。しかし、ボランティアの声が再び高まり結成。名称を「どんぐり倶楽部」とし、現在会員55名で園の行事及び自主事業をしている。本年度は事故、トラブル等全くなく新年度に向かって気持ちを引きしめているところだ。



どんぐり倶楽部会員
江口 勝



私たちと一緒に活動しませんか？



○主な活動
・縄文の森復元集落等でのボラ
ンティアガイド
・自主イベントの実施
・縄文の森との連携行事の実施
（十五夜まつりなど）



「どんぐり倶楽部」では会員を募集しています。
詳しくは上野原縄文の森(TEL:0995-48-5701)まで
お問い合わせください。



～ 上野原縄文の森 1月～3月までのイベント等のようす ～



1月

8日(土)

1日縄文人体験 「天まで揚がる凧作りと凧揚げ大会」



感想

とても楽しくできました。子どもたちも久しぶりに思い
きり走ることができて、親子ともに満足しています。



29日(土) 企画展講演会



第30回企画展「古代アクセサリーの魅力」の講演会では、
熊本大学文学部教授 木下尚子先生を講師にお迎えし、「玉
と腕輪と貝符のはなし」という演題でご講演いただきました。
アクセサリーに関するお話のためか、女性の参加者が多く
見られました。皆さん、熱心に聴いておられました。

2月

5日(土)

考古学講座 第5回「縄文から弥生へ」

縄文時代の終末(晩期)から弥生時代の始まりの様相に
ついて紹介がありました。
今年度最後の講座となるため講義終了後、5回皆勤受講
の方に対し表彰が行われました。

感想

縄文から弥生への移行に
ポイントがあり、とても
よく理解することができ
ました。



19日(土)

1日縄文人体験 「手作りハムとドングリクッキー作り」



ドングリ粉を混ぜ込んだクッ
キーや連穴土坑を使つてのハム
作りを行いました。クッキーは
溶岩プレートを使って焼き上げ
ました。火加減が難しかったよ
うですが、美味しく出来上がり
ました。



感想

ドングリクッキーがどんなものか
とても楽しみでしたが、思った以上
に美味しく又焼き方もこんな風に
できるのだと感動しました。縄文人の
大変さ(ハム作り)も体感でき、と
ても良かったです。

3月

2月25日(金)
～3月6日(日)まで

ミニ企画展 第3回「縄文の森20景」



初めての企画で、縄文の森の中で職員の目に留まった風景
や出来事を写真を通し、皆さまに紹介しました。普段目にす
る事のない動物や風景など、新たな視点から縄文の森の魅力
紹介をできたと思っています。

13日(日)

第20回 霧島市・ 上野原縄文の森駅伝大会



最高の天気のもと、第20回という記念の大会で多くのランナーが上野原
縄文の森に集まりました。ゲストランナーとしてタレントの猫ひろしさん
と一緒に走られるなど、たいへん盛り上がりしていました。縄文の森も縄文
体験コーナーを設け、火おこしやアクセサリー作りなどを行いました。